

脳動脈瘤の診断

こじま脳神経外科・内科クリニック
236-0042 横浜市金沢区釜利谷東6-21-1
電話 045-791-3177

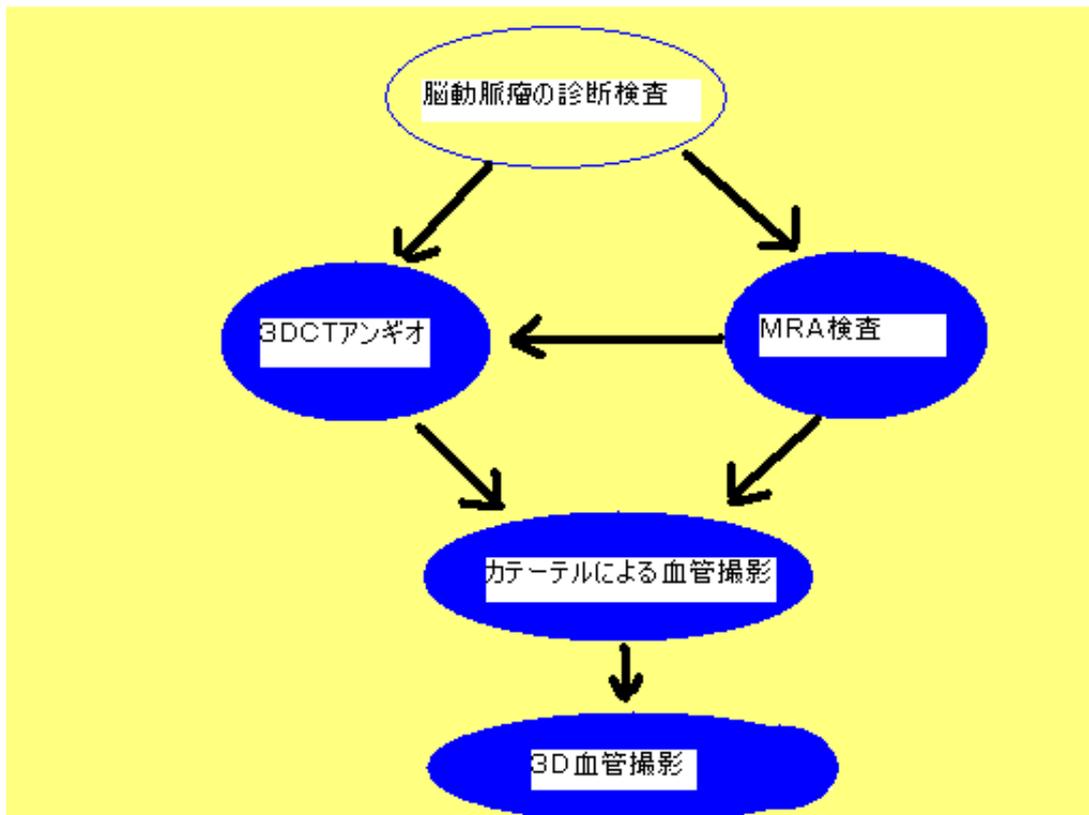
脳動脈瘤は破裂すると突然の頭痛になりくも膜下出血になります。

好発年齢は40歳から60歳ぐらいです。

以下に脳動脈瘤の診断順序を示します。

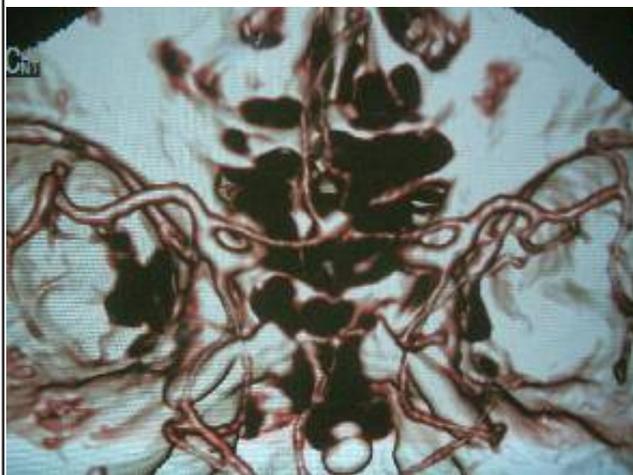
検査したほうがいい人は

1. 突然の頭痛発作のあった方
2. 家族にくも膜下出血の患者さんがおられる方
3. 脳ドックで脳動脈瘤の疑いがあると診断された方
4. 肝臓、腎臓にのう胞がある方

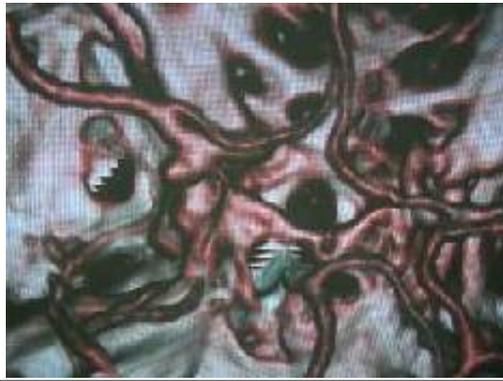


3DCT検査は当院でできますがMRA検査は [せきど脳神経外科クリニック](#)で行います。

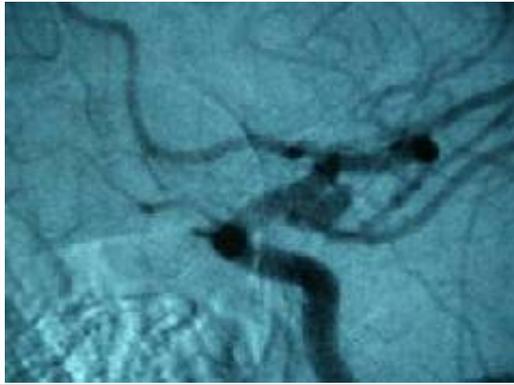
[MRI, MRA画像の説明](#) [3DCT画像の説明](#)



3DCT画像: 中心に見える血管のこぶが脳動脈瘤です。



当院の3DCTアンギオの写真です。左内頸動脈—後交通動脈分岐部に動脈瘤(中央左にこぶの様に見える部分)を認めます。動脈瘤の付け根に後交通動脈の細い血管が見られます。脳ドックで動脈瘤が疑われた場合は3DCTの検査をお勧めします。



カテーテルによる血管撮影の写真です。動脈瘤と後交通動脈があります。3DCTアンギオの方が立体的み見られ分かります。



カテーテルによる血管撮影を3Dに変換した写真です。動脈瘤と後交通動脈の関係が一番分かりやすく見えます。これはカテーテルの検査なので入院が必要です。

[MRI, MRA画像](#)

[3DCT 脳動脈瘤](#)

[3Dカテーテルアンギオについて](#)